

## 令和2年第5回奥出雲町教育委員会定例会会議録

日 時 令和2年5月25日（月）

開 会 16時00分

閉 会 17時00分

場 所 仁多庁舎 三階 301号室

出席委員 福田教育長職務代理者 荒金勇吉教育委員 谷尻圭子教育委員  
高橋美奈教育委員

委員会事務局 永瀬教育魅力課長 吉川結婚子育て応援課長  
岸本教育魅力課課長補佐 長谷川教育魅力課課長補佐

永瀬課長

会に先立ち、5月15日に町議会の方で教育委員の任命同意をいただいた。今年度から4年間、荒金委員には引き続きお世話になる。先ほど任命式も行わせていただいた。一言ご挨拶をお願いします。

荒金委員

また皆さんと教育委員を勤めさせていただくことになった。年々物分かりが良くなるというか、いろんな事情を汲み取ってしまうようになってしまっている。初心に帰って、いろいろな提案や質疑をしていきたい。引き続き、よろしくお願いします。

永瀬課長

また、塔村教育長におかれては、5月24日をもって任期満了となり、本日から福田教育委員に職務代理者をお願いしている。

福田職務代理者

本年度第5回目の教育委員会定例会を始める。先ほどもあったが、昨日付けで塔村教育長が退職と言うことで、現在町長のほうで後任の人選を進めていただいている。後任が決まるまでは、職務代理者として勤めさせていただく。実際に庁舎の方で勤務するわけではないが、必要に応じて事務局と協議を行いながら勤めたいと思う。委員の皆様におかれても、現在非常事態のような状況であるので、要請の有無に関わらず、教育委員会に忌憚の無い意見を寄せていただきたいと思う。これまで毎月の定例会で審議等行ってきたが、意見や質疑があれば言っていただいて、教育委員会を運営していきたい。また、永瀬課長には心配をおかけすることになる。町長にも人選を早めにとは伝えているが、各補佐の皆さんにも、課長に過度な負担がかからないよう所管事務進めて欲しい。今日は年間の事業計画もいただいているので、その情報を共有して、教育委員としてできることを問いながら進めて行きたい。既に5月18日から小中学校が再開されている。最初の一週間、隣の子どもが学校に行ったと言っていた。楽しかったと喜んでいて。集団登校でも黙って静かに登校している。子ども達は自分の置かれている環境を分かっている。従来なら騒ぎながら登校していた。コロナが広がらない要因として、日本人の衛生意識、マスクや手洗いの習慣。これらは教育で培われたものだという意見もある。日本の教育環境、

永瀬課長

すごく衛生を意識している。これからも衛生に関する教育しっかりと伝えていってほしいと思う。夏休みをどうするかとかいろいろな議論があるが、学校には校長、教頭がいる。外部から細かく指示を出さなくても、良い方向に動かしていってくれると思う。

委員さんの地元や学校で、要望があれば教育委員会の方へ伝えていただければと思う。

※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言

※会議録署名委員 高橋委員

これより議事に入る。

報告第3号 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた取組について  
事務局から報告をお願いする。

資料1。

「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた学校教育活動等の実施における「学びの保障」の方向性について」

《資料を元に説明》

臨時休業をとらせていただき、行事もいろいろ中止となった。一方でこれから、新しい生活様式の中で学びの保障というテーマに取り組んでいく。この指針に沿いながら、場合によっては教育委員の皆さんの意見を聞きながら、教育現場に繁栄していきたいと考えている。

資料2。

臨時休業の影響で、夏休みの短縮という話も出ている。現段階での各学校、終業式及び始業式の予定と、給食の終了、開始日の希望を取りまとめた。

正式には6月の校長会で決定する流れになる。

資料3。

県立学校の教育活動の再開に当たっての留意事項ということで、高校等のガイドラインが県から示されている。この中で部活動のことが示されている。町としては、県内で新たな感染者が出ていないことから、県内への遠征や練習試合等の活動を許可してはと検討していたが、昨日この通知が示された。県においては、部活動について慎重な姿勢であり、練習試合等について禁止する方針。町教育委員会も、この方針を受けて、遠征や練習試合の自粛継続をお願いする方針。県の方針が緩和されることがあれば、町としても同じ対応としていきたい。委員の皆さんのご意見等伺いたい。

資料1～3について概略を説明させていただきました。

福田職務代理者	説明いただきました件について、ご質問、ご意見あればお願いします。
谷尻委員	原則三密状態になる部活動はできないということか。
長谷川補佐	学校内での活動は、感染防止対策がしてあれば良いということになっている。 先週、21日に町の対策会議があり、町有施設の利用について緩和される方向で進める方針になった。併せて部活動、スポ少も活動再開の許可、移動についても県内までなら、という条件で緩和を検討したところだったが、対策会議の後、県から対外試合や合同練習は禁止という方針が示された。県立学校が禁止となっている以上、町内の小中学校、スポ少が対外活動をするのは難しいというのが事務局の判断。
谷尻委員	気になったのは、スポ少は学校の部活動ではない。部活動はスポーツ関係はOKでマスクしなくてもよいのか。感染防止対策は。
福田職務代理者	それはムリでは。それは無くてもいいというのが基本的な考え方。校内の部活については、例えば部室での密を避けるとかで、対外活動をしないのであればいいという考え方では。
永瀬課長	更衣室での換気や、一度に入室する人数の制約や、体育館の換気等対策をしていた上で、部活動をしていただいている。
福田職務代理者	要するに移動しての活動はダメだということ。
谷尻委員	スポ少は出雲や大東に行く、それはダメだと思うが、学校の部活動はしなくてはいけないのでは。
高橋委員	中学校の郡総体はする方向だと通知があったが。男子バレー部は郡総体ができないので、雲南で一緒に試合ということになるのか。インターハイについても、各県で対応ということになったと思うが、状況は。
長谷川補佐	県からの通知は、お配りしているものが最新のものだと思う。
福田職務代理者	郡総体の開催にあたっては、校長会等で審議した上で検討することになると思う。 男子バレー部は今年が最後。何とかしてやりたいが、状況を見守るしかない。
高橋委員	郡総体が行われる場合、吹奏楽部等の文化部は何も無いまま終わってしまうのか。 合同で発表会とかできないだろうか。

福田職務代理者	体育館を広々と使ってとか、合同での発表会とか、やれることはやってやりたい。ここで決められないので、何らかの場は作ってやりたい。そういう思いを伝えていきたい。
荒金委員	子ども達はきっと、やるぞ！となっていた気持ちを削がれてしまっている。気持ちは元に戻らないかもしれないが、顧問の先生を始め、みんな一生懸命考えていると思う。例えば、吹奏楽部は県や中国大会に出場するとDVD、自分の演奏しているところ購入している。観客が入った演奏会はできなかったとしても、ジョーホーが録画して配布するとか、そういう舞台に向けて頑張ろうとか、何かしてあげたい。
谷尻委員	前にジョーホーでの授業を提案して、できないと言われたが、邑南町ではやっている。せっかくケーブルテレビがあるのに、使わないと損。演奏会を開催してジョーホーで聴かせてもらえとか、ケーブルテレビを使った情報発信。幼稚園の写真とかも出ているが、そういうのをジョーホーから発信してもらえると中高年にも力になるのでは。
荒金委員	部活動の登録もまだうまく行っていないのでは。
高橋委員	今日から本入部。三日間仮入部期間があった。
福田職務代理者	ジョーホーと話し合って、学校の許可を得てからになるが、子ども達の様子を流すような取り組みをしてみたい。相談してみる。
永瀬課長	県の方針として対外試合や合同練習は禁止。活動に当たっても感染防止対策は必要。中体連等から指示があればそれに従うように。という状況。また専門家会議等で動きがあれば変わるかも知れないが、現時点ではこのような対応。 スポ少について、屋内施設の一般開放はしないが、町内のスポ少の活動は許可する方針。対外活動は禁止するが、部活動同様の方針で進める予定である。
福田職務代理者	問題ないのでは。その方向で進めてほしい。
長谷川補佐	資料4。 《資料に基づいて説明》 児童生徒の安全確保に問題がある場合は、今年度水泳授業の実施を控えるように、という内容。プール内は塩素消毒が充分になされているので、中で感染はまず無いだろうと言うのが国の説明。ただ、プール外、更衣室等も充分に対策が必要とされており、教育委員会事務局では資料4のそれぞれの項目について学校に示して、対策を施した上で授業は可能であるという方針で提案をさせていただきたいと思っている。

	<p>自校プールが使える学校はそれぞれの対策で実施可能だが、横田地域は新横田小プールを中学生含めて使うようになる。何かしらルール作りが必要。</p> <p>例えば使用時間ではなく日を決めるとか、更衣室をテント設営で補うというような。事務局としては町内小中学校一律にプールをやるやらないではなく、可能な限り準備を整えた上で、各学校において判断をいただきたいと思っている。</p> <p>もう一点、夏休み中の運用について、仁多はPTA運用で問題ないが、新横田小プールは計画段階では一般開放を検討していたが、今の時点では難しいという認識になっている。一方で子ども達の水泳機会確保ということも考えると、例えば使用日を決めて、制限をかけて地元の子どもが使えるようにする運用を検討している。</p> <p>夏休みの利用については今後も検討を続けていく。</p>
福田職務代理者	<p>スポーツ庁の情報で、プール内での感染リスクは低いと言う話。しかし、更衣室やプールサイドでのソーシャルディスタンスは守るようにということだった。三密の状況を作らないのであれば大丈夫だということだが、指導にはどうしても大声を出すようになる。拡声器等が必要になるかも知れない。学校で工夫が必要。問題はどこまでしてやれるかということ。資料4の各項目は守って運用する。プールの使用日程を組むとか、何をしてやれば良いのかというところでご意見があれば。</p>
谷尻委員	<p>体育の中で水泳の授業は何コマあるのか。</p>
長谷川補佐	<p>最新の状況は把握していないが、去年、八川小と鳥上小は全校でプールに来ていて、7～8回使っている。</p>
福田職務代理者	<p>例えば阿井<sup>い</sup>少は自校プールなので、6月末～7月の間ほぼ毎日使っている。全校が毎日使うわけではないが。</p> <p>横田小プールは横田地域と中学生利用となると、バスも含め調整が必要。</p>
長谷川補佐	<p>片付けや着替えについて、例年より長く時間を取らないと授業は困難。現実的に去年の半分で水泳の授業をお願いします。ということにならざるをえない。</p>
福田職務代理者	<p>例えば八川小は去年全校で動いていたのでバスも密な状況。半分で動くようなお願いもしていかななくてはならない。場合によっては1／3も検討しなくては。</p>
荒金委員	<p>一般開放しないという中で、プールの安全管理は誰がやるようになるのか。PTAというわけには行かないと思うが。</p>
長谷川補佐	<p>監視について、三成公園と横田公園については、従来町で配置していた。その流れで横田小プールは町で配置を検討している。しかし、もし地区ごとに使用可能日を決めるとするのであれば、誰が確認するかと言う課題もある。これから検討することになるが・・・。</p>

谷尻委員	今年は7月一杯学校が使うことになるので、使用可能となるのは8月以降か。
長谷川補佐	<p>一般解放はしない。子どもの水泳機会確保ということで3年くらい前から自校プールが無い学校には夏休みにプールまでの送迎バスを出している。</p> <p>どこまで安全対策ができるかという中で、8月以降の地元の子ども達へのプール使用を検討しているが、やっぱり難しいということで中止させていただく場合もある。最初からムリと言うことではなく、どこまでできるかを検討している。</p>
谷尻委員	今年是学校教育のためのプール使用はするけど、一般開放はしない。という原則。放課後児童クラブが使えるとすれば8月から？
福田職務代理者	<p>8月から。あくまで地元の子ども達のためという線引きで。それでも難しいと言うことであればやめても仕方ない。校長会へ向かって整理していくことになるだろうと思うが、学校の考えも聞きながら。</p> <p>他の自治体ではもうやめているところもあるようだが。</p>
長谷川補佐	先週のところで確認したが、雲南と飯南は今年プールはやめたようだ。
福田職務代理者	他は他で、奥出雲はできることを考えなくてはならない。
高橋委員	項目はなかなか厳しい。先生への負担は避けられない。これに加えてルールを作るのか。
長谷川補佐	<p>自校プールがあるところはクリアできるか。という印象。横田地域はプラスここまでできると言うのをこちらが示さないと、ムリで終わってしまいそう。</p> <p>それ以外にも日で区切ったの運用とか、授業数の削減とか。お願いがいるが。</p>
福田職務代理者	工夫がどこまでできるか、テントだったりバスだったり、条件を示さなくては。
高橋委員	中学生は現在バス通学ではない。
福田職務代理者	<p>そういう子ども達の体力面も含め、水泳は全身運動だしさせてあげたい。どこまで何ができるかを詰めてもらって、学校に提案してほしい。そういう方向で良いか。</p> <p>(同意の声あり)</p> <p>報告は以上。</p> <p>資料2の学校スケジュール。学校ごとに教材や授業数を計算して出しているもの。</p>

谷尻委員	<p>校長会で確認はするが。高尾小は複式で2人とか、1対1もある。そういう特性を踏まえると、一律にいつから夏休みとかそういう風にならないと思う。</p> <p>土曜日授業がないか心配した。土曜日は普通に休んで、夏休みを少し使ってということやってくればいい。</p>
福田職務代理人	<p>教材を当たり前にこなそうと思うと足りないと思う。でも、そこで取捨選択して必要な力を付けてやればいい。</p> <p>年間スケジュールの共有をお願いする。</p>
永瀬課長	<p>各グループの年間スケジュールについて、資料5。</p> <p>《資料に基づいて説明》</p> <p>主なところのみ説明する。地域学習拠点施設。横田高校寮の隣に建設。6月に設計発注。7月に一般競争入札、議会議決で本契約。3月上旬までに完成と、タイトな工事スケジュールになる。コロナの問題もあり、資材調達に課題が生じる恐れ。早期発注で対応したい。</p> <p>GIGAスクール。昨年からの繰越。端末整備は5年計画だったが、コロナ対応のため、国の計画前倒しとなった。今年度は校内通信環境整備を計画していたが、そのような状況の変化と、家庭学習でも使える端末の整備ということで、LTE方式に変更した。今度の6月補正のところで端末整備の予算計上予定である。</p> <p>財政と協議が必要な課題も残っているが、今年度進めていきたい。</p> <p>小学校再編計画。教育長退任、コロナの影響で会議が行えない状況だが、3月の修正方針に基づいて進めて行きたい。校区别協議会、進捗が地区ごとに違うが、調整を図りながら進めていく。昨年度、会で出た課題。通学バスや町の考えについて、投げかけばかりだったという意見もいただいたので、教育委員会としての考え方を示す必要がある。校区别協議会は地区ごとの温度差がある。教育委員会としての関わり方、方針を示しながら、町長部局とも連携をとりながら進めていきたい。</p> <p>施設の耐震診断、横田コミセン、三成公民館、町民体育館、今年度末までに耐震診断を行う必要がある。避難施設に指定されているので、詳細な診断を行わなくてはならない。東京五輪事前キャンプ。誘致について仕切り直しになる。</p> <p>主要事業について以上。</p>
福田職務代理人	<p>何か質問があればお願いします。</p> <p>公民館は通常の運営に戻っているか。</p>
永瀬課長	<p>施設利用については、感染防止対策を行った上で使っている。</p>
福田職務代理人	<p>自主事業もスタートしているか。</p>

永瀬課長	なかなか出来ない事業もあると思うが、可能なものからと言う状況。
福田職務代理者	公民館はいつから動くのか、と心配している。 利用者について、名簿は作っているか。もしもの場合は追跡が必要になる。
永瀬課長	利用者名簿をつけていただいている。対策会議で、利用者全てに対して記入をお願いすると言う方針になり、それに沿っている。
谷尻委員	成人式については。
永瀬課長	まだ具体的な動きはしていないが、開催する方向で調整している。
谷尻委員	(コロナ) 第2波が怖い。 直接関係ないが、先日、新聞でデザイン学校の学生に仁多米からお米が配られたと記事に出ていた。リハビリ学校の学生には配っているか。
永瀬課長	仁多米から3キロ配布する。と、対策会議で話があった。
谷尻委員	デザイン学校しか記事に出ていなかったのが心配した。 各小中学校、高校に国から100万補助金が出るというニュースを目にした。何か情報が入っているか。
永瀬課長	現時点では情報が入っていない。
福田職務代理者	以上をもって、令和2年第5回奥出雲町教育委員会定例会を終了する。  < 次回定例会は6月17日(火)午後3時～ >
<p style="text-align: center;">会 議 録 署 名</p>	
署名委員	高橋 美奈
教育長職務代理者	福田 元雄